

第611号 2012年10月7日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570



お元気ですか!

志村 たかよし です

日本共産党区議団

区長に「2013年度予算要望書」を提出

行政課題・区民の切実な要望 467項目

9月27日、日本共産党区議団と党地区委員会は、区長にたいし毎年この時期にとりくんでいる来年度（13年度）予算編成に対する申し入れをおこないました。



区長（右側）に、申し入れる日本共産党区議団。私は左から二人目

「予算要望書」は、区民のみなさんから寄せられている切実な要求や、毎年党区議団が行っている「区民アンケート」の結果などを集約して、日本共産党の政策的提起とともに作成したもので、今年度は、467項目の要望となりました。

民主党政権のもとで区民生活を取り巻く状況は深刻さを増しています。国民の大多数が反対する中、消費税増

税は、467項目の要望となりました。

2013年度中央区予算編成に関する予算要望書

- 1、平和と自治権拡充をつらぬき、清潔でむだのない区民本位の区政を実現するために
- 2、区民の生命、財産を守る防災対策の強化のために
- 3、日本経済の主役である中小企業・商店の振興と地域経済の活性化のために
- 4、区民のくらしと福祉、健康を守るために
- 5、保健医療・衛生活動の充実をはかるために
- 6、環境を守るまちづくりをすすめるために
- 7、超高層ビル中心の「都市再生」から「住民本位」のまちづくりに転換するために
- 8、交通政策を自動車中心から歩行者中心に転換し、命と環境を守るまちづくりをはかるために
- 9、子どもたちの豊かな成長を保障する教育をすすめる、区民のための文化・スポーツの発展のために

税法案が「民主・自民・公明3党」によって可決されましたが、内閣府は、消費税10%になると、年収500万円の4人家族では「消費税と社会保険料の値上げ分も含めると新たに33万8千円の負担増」が家計にのしかかると試算しています。

同じく民自公が成立させた「社会保障制度改革推進法」に基づく社会保障悪化も重大です。

区議団は、具体的な施策を区長に提案するとともに、このような社会状況の中で、区民生活を守る自治体としての役割をしっかりと果たすよう強く求めました。

2013年度予算要望書の主な柱立て

一、平和と自治権拡充をつらぬき、清潔でむだのない、区民本位の区政を実現するために

- ① 区民に開かれた、区民参加の区政をすすめるために
- ② 清潔、公正、区民本位の行政改革をすすめるために
- ③ 都区制度改革を真の地方自治の復権・拡充とし、区財政の確立をすすめるために
- ④ 核戦争阻止、核兵器廃絶を実現し、平和憲法と民主主義を守るために

二、区民の生命、財産を守る防災対策の強化のために

- ① 放射能から子どもと区民の命と健康を守るために
- ② 「中央区地域防災計画」の見直しに住民自治の発揮を

三、日本経済の主役である中小企業・商店の振興と地域経済の活性化のために

- ① 築地市場の現在地再整備を実現のために
- ② 観光の振興充実のために
- ③ 地域産業の振興に向けて
- ④ 商店街の発展のために
- ⑤ 中小企業支援の抜本的強化のために
- ⑥ 青年の正規雇用拡大にむけて
- ⑦ 失業者対策と生活保障の強化について
- ⑧ 官製ワーキングプアをなくし、「公契約条例」の制定に向けて
- ⑨ 消費者保護の充実強化をはかるために

四、区民のくらしと福祉、健康を守るために

- ① 高齢者のくらしと福祉充実のために
- ② 高齢者施設の整備をすすめるために
- ③ 介護保険制度の改善のために
- ④ 子どもの健やかな成長を保障する保育充実のため
- ⑤ 子どもの貧困打開など子育て支援の充実のために
- ⑥ 子どもの事故、児童虐待防止のために
- ⑦ 障害者・障害児の生活と権利を守り、国連「障害者権利条約」を踏まえた総合的な福祉制度を確立するために
- ⑧ 生活困窮者への援護等の充実のために

五、保健医療・衛生活動の充実をはかるために

- ① 保健医療の充実で区民の健康を守るために
- ② 国民健康保険・後期高齢者医療・国民年金について

六、環境を守るまちづくりをすすめるために

- ① 地球温暖化・ヒートアイランド現象に歯止めをかけるために
- ② 公害・大気汚染対策の強化のために
- ③ 資源リサイクルの推進のために
- ④ アスベストなど危険物への対応と被害の救済・根絶のために

七、超高層ビル中心の「都市再生」から、「住民本位」のまちづくりに転換するために

- ① まちづくりの視点を効率優先から住民本位へと転換するために

- ② 地域資源を生かしたまちづくりのために
- ③ 住み続けられる住宅対策を進めるために

八、交通政策を自動車中心から歩行者中心に転換し、命と環境を守るまちづくりをはかるために

- ① 公園・緑地の整備・拡大をすすめ、緑ゆたかなまちをつくるために
- ② 自動車中心の交通政策の転換をはかるために
- ③ 「江戸バス」の利便性をたかめるために
- ④ 自転車重要な都市交通手段として位置づけるために
- ⑤ バリアフリー・福祉のまちづくりをすすめるために

九、子どもたちの豊かな成長を保障する教育をすすめるために

- ① 侵略戦争肯定の教育や「日の丸・君が代」強制をやめることについて
- ② 民主的教育の推進のために
- ③ 少人数学級の実現で、ゆたかな人間形成とたしかな基礎学力の保障を
- ④ 保護者の教育費負担の軽減のために
- ⑤ 教育環境を守り、安全でゆとりのある学校教育に向けて
- ⑥ 学校図書館の充実に向けて
- ⑦ 安全な学校給食について
- ⑧ 「放課後の居場所『プレディ』」について
- ⑨ 障害児教育の充実に向けて
- ⑩ いじめの解消に向けて
- ⑪ 文化の発展と社会教育・社会体育の充実のために

「意見」「要望など」を「連絡ください」(03-5669-9900)